

平成 29 年 11 月 6 日

各 位

東京都港区港南三丁目5番14号
ヒビノ株式会社
代表取締役社長 日比野 晃久
(コード番号：2469)
問い合わせ先： 執行役員ヒビノGMC経営企画本部長
大 関 靖
電話番号： 03-3740-4391

平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 12 日に公表しました平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、通期の連結業績予想及び配当予想につきましては、変更ございません。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異
(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想	A	13,500	650	900	600	円 銭 59.94
実績値	B	13,183	270	819	505	50.55
増減額	B-A	△316	△379	△80	△94	
増減率	(%)	△2.3	△58.4	△9.0	△15.7	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)		13,562	1,274	1,377	928	92.71

(注) 当社は、平成 29 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1 株当たり四半期純利益」を算定しております。

2. 差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間は、音響機器販売・施工事業において、新商品の発売が計画より遅れたこと、納期が延期された案件が発生したことに加え、連結子会社が請け負う一部大型物件の建設工事に遅れが生じていることなどから、計画を下回る進捗となりました。

また、当社グループの将来の成長に向けた先行投資と位置づける、海外事業展開並びに次世代 4K LED プロセッサの研究開発は、当初の計画以上に順調に進んでおり、それらの費用を販売費及び一般管理費に計上したことなどから、営業利益は計画を下回りました。経常利益は、特定ラジオマイクの周波数移行に伴う固定資産受贈益を営業外収益に計上したこと等により、営業利益に比べ減少幅が抑えられました。

通期の連結業績予想につきましては、コンサート・イベント事業において第 3 四半期以降に利益率の高い大型コンサートツアーが複数控えていることや、音響機器販売・施工事業において第 4 四半期に売上高及び利益が集中することが予想されることから、平成 29 年 5 月 12 日に公表しました予想数値に変更はありません。

(注) 業績予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

以 上